

# 中和会高架橋

## 移動支保工で施工された24径間連続の高架橋



施主	日本道路公団
施工場所	愛知県豊田市
完成年	2002年
橋長	711m(上り:23径間連続)、723m(下り:24径間連続)
形式	PRC連続2主版桁橋
全幅	15.99m(上り)、15.51m(下り)
最大支間	33m
桁高	2.1m
架設方法	ハンガー式移動支保工

本橋は、超多径間連続のコンクリート橋である。3車線の広幅員で2主版桁構造となっている。

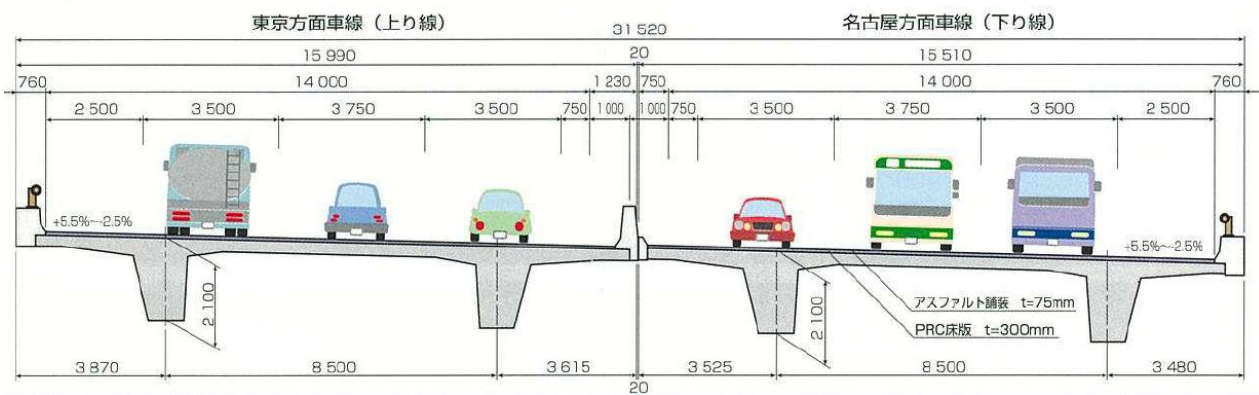
PC鋼材には、主方向および横方向ともプレグラウト鋼材が用いられている。

移動支保工の前方ベントは、橋脚天端に直接設置し、橋体の床版に開口部を設置した。

上り線の施工後に架設機は後退し、横移動して下り線の施工を行った。

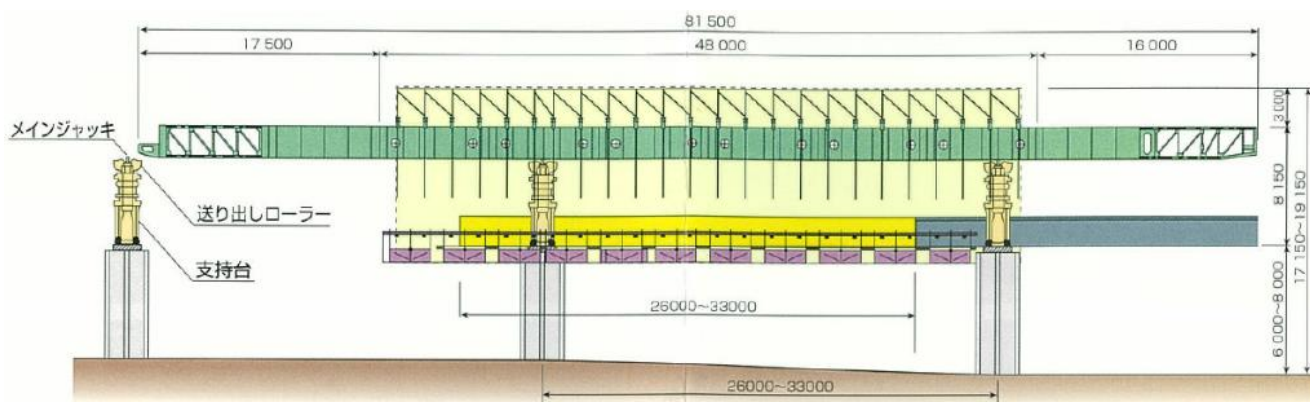
超多径間の連続桁であるため支承にはポストスライド方式のLRB支承が用いられた。

### 標準断面図

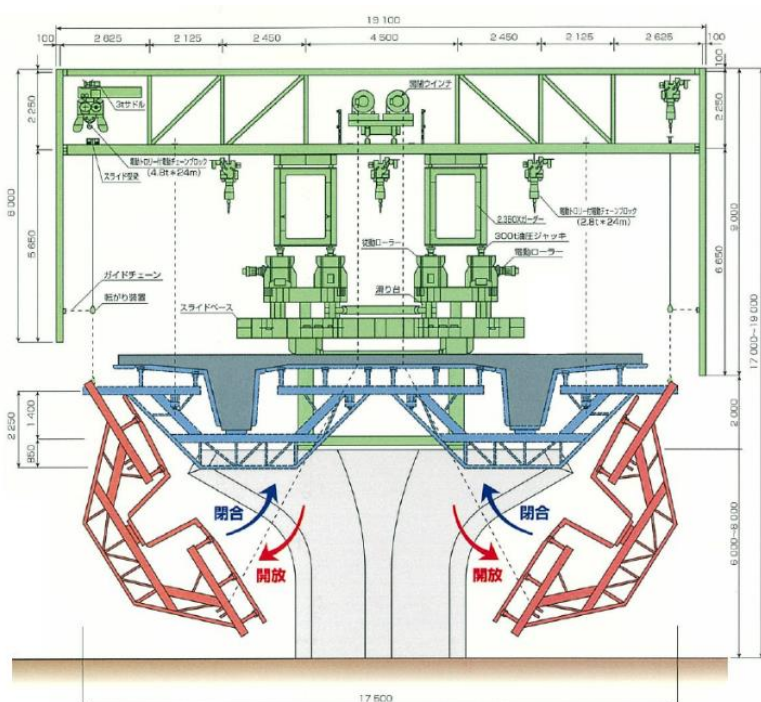


### 大型移動支保工

#### 側面図



#### 断面図



### 多径間連続桁構造とLRB支承

